

**JapaFunCup**  
**試合実施要項(最終稿)**

1.名称 JapaFunCup

2.主催 国際交流基金アジアセンター

3.共催 公益財団法人日本サッカー協会

4.後援 外務省、復興庁、福島県、公益社団法人日本プロサッカーリーグ

5.日時 2019年6月22日(土)14:00 キックオフ(予定)

6.会場 J-VILLAGE スタジアム

7.対戦 ASIAN ELEVEN 対 U-18 東北選抜

8.競技規則

国際サッカー評議会(IFAB)が定める大会実施年度の FIFA 発行のサッカー競技規則に従って行われるものとするが、本試合は『競技規則 2018/2019』を適用するものとする。

9.競技会規程

以下の項目については本試合の規程を定める。

(1)競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝であり、ピッチサイズは 105m×68mであること。

(2)ボール

試合球はモルテン社製『ヴァンタッジオ 5000 プレミア』とする。

マルチボールシステムを採用する。

(3)競技者の数

競技者の数:11名

交代要員の数:11名

交代を行うことができる数:自由な交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。)

(4)役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数:5名以内

(5)テクニカルエリア

設置する

(6)試合時間

①試合時間は90分(前後半各45分)とする。

ハーフタイムのインターバルは15分間を超えないものとする(競技規則第7条2項による)。

## ②試合の勝者を決定する方法

試合時間内で勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

※延長戦は実施しない

## ③アディショナルタイムの表示:行う

### (7)その他

#### ①第4の審判に任命:行う

### (8)選手交代回数の制限

①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

②前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

## 10.その他競技事項

主審が選手の負傷等により試合を中断し、役員の立ち入りを認める旨の合図をした場合には、2名に限りピッチ内に立ち入ることができる。ただし、可及的すみやかに負傷の程度を判断したうえピッチ外に退去しなければならない。

## 11.懲罰

①本試合における警告及び累積された警告による退場については、本試合終了時をもって効力を失う。

②退席を命じられた役員は、フィールド内に留まってはならず、選手などへの指示を出してはならない。

## 12.マッチコーディネーションミーティング(MCM)

①マッチコーディネーションミーティングを6月21日(金)19:00@J-VILLAGE 2F 光の間にて行う。

②各チーム役員2名までが参加のこと。

③本ミーティングにて試合形式の確認を行う。

## 13.その他

試合実施要項に規程されていない事項については主催・共催にて協議の上決定する。

以上